

# 中央小だより

学校と家庭と地域をつなぐ  
稚内中央小学校 学校だより

中央小は3お運動  
あいさつ・あんせん・ありがとう

発行：中央小学校  
発行日：H30.11.30



## 学校と家庭の連携で「家庭学習の習慣化」を

校長 船木真澄

今年度最終の「家庭学習キャンペーン」が終わりました。中央小の家庭学習のねらいは、「学習内容の定着を図ることや、学ぶ習慣をつけること」最終的には子どもが自分で課題を見つけて進んで家庭学習に取り組めるようになること」です。

また、家庭学習の最大の敵はゲームやテレビの誘惑、面倒と思う気持ちですが、これらに打ち勝ち取り組む事で、がまん強さや根気、集中力が養われます。

時折、習い事があり時間が十分にとれないという悩みを聞きます。その場合は、短時間で集中する日と、内容を工夫し時間をかけて取り組む日、というように一週間単位で学習計画を立てると良いかも知れません。時間の使い方を工夫しリズムある毎日を過ごすことで、自分の生活を管理する力が鍛えられます。

このように家庭学習は「学習内容の定着」以上に、子どもが社会で生きていく上で必要な様々な力を育みます。子ども達の学習習慣の定着のために、学校と家庭が一緒にならなくてはなりません。

まず、学校では。キャンペーンの他、年間を通じて校内の掲示板に、家庭学習ノートのコピーを掲示しています。通信で紹介している学年もあります。四年生以上は学年コーナーにノートを置いたり、コピーを掲示したり独自の取組を工夫しています。漢字の勉強だけでも、「繰り返し書いて

練習、熟語集め、熟語や短文で練習、筆順がわかるように番号を記入、気をつける部分に○を記入、様々なやり方が見られます。学習の仕方を相互に学び合い、自分の学びを豊かにして欲しいと思います。

今後、家庭学習メニューの提示、わかりやすい評価やコメント等で、子ども達が意欲を持って取り組めるように支援をしていきます。

そして、改めてご家庭にお願いです。家庭学習は毎日取り組ませることで、徐々に習慣化されます。テレビを消して学習環境を整えたり、学習の様子を見守ったりと、習慣化を図る上で家庭の役割は大変重要です。

低学年は、家庭学習の習慣を身につける最適期です。できれば、勉強している子どもがそばにいて、勉強が終わったら「よくがんばったね」「字が上手にかけたね」など褒めてあげてください。やり方や内容については学校で指導していますが、その日に習った漢字や計算練習をするなど、基礎的・基本的な復習に進んで取り組めるよう助言をお願いします。この繰り返しですが、「勉強はできる、できると楽しい」という気持ちを育てます。そして、「時間割を調べたり、鉛筆を削ったりと、次の日の学習準備をさせましょう。忘れ物を防ぐためにも、次の日の準備まで習慣化を図るのが大変大事です。

### 図書委員会で工夫をしています

図書委員会では、みんなに多くの本を読んでもらおうと、季節のコーナーを設けたり、人気の本を調べたりと活動を一工夫し、ブックランドが充実しています。是非、ご家庭でもお子さんと一緒に読書タイムを。



中学年では、理科や社会が増えて、学習内容が少しずつ難しくなります。また、自立心が芽生えてくるため、親の直接的な関わりを徐々に減らし自分から机に向かえる心構えを育てていくことが必要になります。困った時やわからない時には、相談のつたり、担任に聞くように助言してあげたりして下さい。

低・中学年のうちに本来の家庭学習習慣がつくと、高学年・中学校では自分で課題を見つけ、授業の復習をしたり、予習をしたりして進んで取り組むようになります。何事も習慣化するには二〜三ヶ月かかるといわれます。習慣化したと思っても、まだ小学生。周りからの受容や承認、激励がなければ子どもの意欲は継続しません。「褒める・プラス思考の激励」を学校でも家庭でも大事にしていきましょう。

今後とも、ご協力の程、宜しくお願いいたします。

## 十二月の予定



- 一 (土) 三年学級レク  
稚内市スクールガードボラ  
ンティア全市研修会
  - 二 (日) 手をつなぐ子らの作品展
  - 三 (月) 参観・懇談(一・六年)  
六年修学旅行ビデオ上映
  - 四 (火) A L T (三〜六年)
  - 五 (水) 参観・懇談(二・四年)  
給食試食会(二年生)
  - 六 (木) 参観・懇談(三・五年)  
P T A 運営委員会
  - 七 (金) 代表委員会
  - 九 (日) 五年学級レク
  - 十 (月) 稚内幼稚園との交流(五年)
  - 一 (水) 活動委員会
  - 一四 (金) 書記局会議
  - 一五 (土) 四年学級レク
  - 一八 (火) A L T (高学年)
  - 二〇 (木) 中央小まつり 大そうじ
  - 二一 (金) 二学期終業式  
書き初め競書会
  - 二二 (土) 冬季休業期間  
(一〜一五)
  - 二五 (火) グンゴン(五年)
  - 二六 (水) グンゴン(五年)
  - 二九 (土) 年末年始休日  
(一〜三)
- ※一月のグンゴン塾の予定  
八 (火) 一十一 (金)
- 午前三年生  
■午後四年生

# フッ化物洗口始まる

稚内市では、幼児期から学齢期にかけてむし歯に罹っている子どもの割合が高い状況が続いています。歯は、生えてから2～3年が最もむし歯になりやすいため、永久歯に生えかわる時期に適切なむし歯予防を行うことが大切です。

そこで、稚内市では、子どもたちの健康な歯の育成のために、学校歯科医のご指導のもと『フッ化物洗口』を実施することとなりました。

本校でも、今年度、11月中旬より開始しております。



# 家庭学習キャンペーン

子ども達が毎日取り組んでいる宿題や家庭学習。その頑張りを保護者の皆様にも知っていただき、子ども達を励ましてもらうために、家庭学習の宣伝活動（キャンペーン）を、11月12日（月）から21日（水）の期間で行いました。

この時期は、稚内中学校のテスト期間でもあり、北地区の小学生も中学生もいっしょに家庭学習を頑張ろう！と地区ぐるみでの取り組みを目指しました。

家庭学習キャンペーン期間は終わりましたが、これからも時間や内容など、学年に合った宿題・家庭学習を子ども達と話し合っていきます。

引き続き、家庭での学習の意欲につながるよう励ましをお願いします。



# バザーへのご協力ありがとうございました 総売上24,041円!

■11月11日（日）本校体育館で、PTAおやじの会（地区委員会）主催の「バザー」が開催されました。10時を開場に、多くの保護者・地域の皆様が来場してくれました。■やはりスキーやスキーブーツが大人気！昨年よりも品数が少ない状況でしたが、皆様のおかげで今年も無事終わることができました。■ご来場、そして、出品へのご協力ありがとうございました。



■11月15日（木）に、5年生学級の授業を公開して、北地区合同授業研が行われました。■同じ地域、同じ環境で生活している児童・生徒の健やかな成長を図るために小中連携・一貫を推進することを目的に行っています。■5年生の子ども達は、たくさんの方の参観の中で、ちよっぴり緊張しながらも、いつも通り、明るく元気に授業を行っていました。



## 少し緊張したかな...

■11月4日（日）稚内市小音楽祭が文化センターで開催されました。■本校からは6年生が代表として参加。■学芸会から少し間があきましたが、この日までにしっかりと声作りをしてきた成果が見られました。■6年生の皆さん、素敵な歌声でした。ご苦労様でした！

- ◆入賞おめでとうございます！
- 〔生活安全安心標語コンクール〕
- ◆いじめ防止部門
  - 入選 ・ 中田 悠太（四年）
- ◆防犯部門
  - 入選 ・ 小林 楓（二年）
  - 「まもろうよ いかのおすし あいことば」
- ◆入選 ・ 扇谷 美緒（二年）
- 「気にかけてよう まちのみんなが おまわりさん」
- ◆入選 ・ 吉政 和奏（三年）
- 「よみちを しないで歩こう 通学路」
- ◆火災予防部門
  - 入選 ・ 高橋 花楓（二年）
  - 「気をつけて すこしのゆだんが かしのもと」
- ◆交通安全部門
- ◆一般社団法人 稚内交通安全協合理事賞
  - ・ 柴田 杏（一年）
  - 「とびだすな じてんしゃさかみち まがりかど」
  - ◆入選 ・ 中村 亜慈（五年）
  - 「信号機 青でもわすれず 確認を」
  - ◆ネット・ケータイ部門
    - 入選 ・ 伊藤 珠月（二年）
    - 「ほっかごに やりたいことは ネットだけ？」
  - ◆入選 ・ 白江 心結（三年）
  - 「だまされなさい！ その無料！」
  - ◆入選 ・ 寺江 七海（六年）
  - 「LINEより 話す方が あたたい」
- ◆〔MOA美術館稚内児童作品展〕
- ◆書道の部
  - ◆稚内市長賞
  - ・ 森 楓花（六年）
  - ◆稚内商工会議所会頭賞
  - ・ 谷 遥菜（六年）
  - ◆エフエムわっかない賞
  - ・ 森 実里（六年）